

「インターンシップ実施促進事業」業務委託審査基準書

	審査項目	審査内容	配点
ガイドブックの作成	全般	タイトル及び表紙は、見やすく分かりやすいデザイン・構成となっているか。	75
		インターンシップの目的、意義、実施の必要性、メリットが分かる内容が盛り込まれているか。	
	インターンシップの概要	県内企業がインターンシップへの理解を促進できる内容・構成となっているか。	
	事例集	産業別区分や企業の所在地、受け入れ期間に偏りが出ないように、選定方法にどのような工夫がされているか。	
事例の情報収集等に係る取材・インタビューを計画的に実施できる体制となっているか。			
チラシの作成		見やすく分かりやすいデザイン・構成になっているか。	20
		県内企業がインターンシップに取り組む上で参考となる構成となっているか。	
広報	広報・周知	十分な周知期間が確保できる計画となっているか。	35
		事業の目的と効果を県内企業に適切に伝えるために、効果的な媒体を用いているか。	
		ターゲットとなる企業に情報を届けるために、効果的・効率的な相手へのアプローチとなっているか。	
運営	体制	業務実施体制は十分か。	35
	スケジュール	目的達成に向けた効果的・計画的なスケジュールとなっているか。	
	経費積算	事業内容と経費の積算のバランスは適正か。	
提案価格に優位性はあるか。			
独自提案		記載内容の例を基本とした上で、独自提案内容が充実しているか。	15
合計			180

【審査方法】

- (1) 委員は4名とし、各項目について審査を行い、採点する。
- (2) 全ての委員の点数を集計し、参加者ごとに合計点数を確定する。
- (3) 合計点数が6割以上になった参加者のうち、合計点数が最も高い参加者を委託候補者として決定する。
なお、点数が同点の場合は、以下の優先順位に従い決定する。
 - ① 最高点を付けた委員が多いもの。
 - ② 審査員による協議
- (4) 参加者が1者の場合でも、合計点数が6割以上でなければ、委託候補者に決定されない。

【評価基準（5段階）】※下記を基準に係数を乗じた点数とする。

段階	5	4	3	2	1
評価	標準より非常に優れた提案	標準より優れた提案	標準的な提案	標準よりもやや劣る提案	標準より劣る提案